

# 平成21年度一般会計当初予算

## 【発展】交流拠点ちやくちやく戦略

(単位：千円)

事業名	平成21年度 当初予算額 〔平成20年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
195 (特) 生活交通路線支援事業	10,473 (0)	通院・通学等に必要生活交通手段(バス・乗合タクシー)を確保するため、民間交通事業者又は市町村を運行主体とした助成制度を新設する。 ・補助率 複数市町村にまたがる場合 1/2 単一市町村の場合 1/3	総合交通対策課
196 コミュニティ交通支援事業	88,569 (101,617)	地域における交通手段を確保するため、旧町村部のコミュニティバスを運行する新市や廃止路線代替バスを運行する市町村に対し助成する。	総合交通対策課
197 (特) 県南地域空港アクセス促進事業	11,734 (0)	県南地域の空港アクセスの改善及び大分空港の利用促進を図るため、大分空港～佐伯間の高速バスの実証運行を行う。 ・運行便数 1日6往復 ・運行経路 佐伯駅～佐伯IC～大分空港	総合交通対策課
198 (単) 道路改良事業	16,157,000 (13,469,000)	県単独事業として、県内の道路ネットワークを整備する。 ・中津高田線(中津市) ・三重新殿線(豊後大野市) ・新城山香線(豊後高田市) ・別府挾間線(別府市) など  (うち緊急景気対策分 2,688,000)	道路課
199 (新) (単) 生活道路改繕事業	600,000 (0)	生活道路の安全性・利便性を低コストかつ短期間で確保するため、路肩改良や側溝整備などの小規模な改築と、舗装や防護柵の補修などの修繕を組み合わせる事業を実施する。	道路整備促進室
200 (単) 交通安全事業	2,264,020 (1,774,300)	歩行者、自転車利用者、車両等の安全を確保するため、歩道の設置、交差点の改良、ガードレール等道路付属物の新設、落石防護柵、法面保護工等の防災対策を実施する。 ・穴井迫萩線(竹田市) ・臼木沖代線(中津市) ・中津高田線(宇佐市) など	道路整備促進室
201 (単) 街路改良事業	1,971,200 (2,318,000)	都市計画道路を計画的に整備する。 ・富士見通鳥居線(別府市) ・丸山五和線(日田市) など	都市計画課
202 (新) 地域活力基盤創造事業	100,000 (0)	地域活力基盤創造交付金を活用し、道路情報板の更新など道路整備に関連した事業を実施する。	建設政策課
203 (公) 国直轄高速道路事業	2,358,750 (2,240,000)	東九州自動車道(佐伯～県境間)の整備に係る用地買収や本工事等の経費を負担する。	高速道対策局
204 (公) 道路改良事業	10,884,000 (14,536,000)	道路の改良や線形・勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行者道等を整備する。 ・中津日田道路(本耶馬溪～耶馬溪道路、中津三光道路等) ・国道217号(佐伯弥生バイパス) ・国道388号(畑野浦～楠本バイパス) ・国道442号(野津原バイパス) など	道路課

# 平成21年度一般会計当初予算

## 【発展】交流拠点ちやくちやく戦略

(単位：千円)

事業名	平成21年度 当初予算額 (平成20年度 当初予算額)	当初予算の概要	所管課
205 電気通信格差是正事業	73,562 (91,118)	携帯電話の不感地域の解消のため、移動通信用鉄塔施設を整備する市に対し助成する。(中津市)	I T推進課
206 ブロードバンド普及支援事業	20,000 (10,000)	ADSLを利用したブロードバンドサービスを提供する電気通信事業者に補助を行う市町に対して助成する。(宇佐市、由布市、玖珠町)	I T推進課
207 (公) 農村地域情報基盤整備事業	1,702,122 (1,022,977)	農村地域の高度情報化を図るため、ケーブルテレビ等の情報基盤整備を行う市に対し助成する。 (中津市、日田市、竹田市、豊後大野市、国東市)	農村基盤整備課
208 (特) 留学生高度人材育成事業	4,200 (0)	日本での就職を希望する県内留学生と県内の観光関係企業とのインターンシップ等を通じたマッチングの仕組みを構築する。 留学生のビザ取得や雇用等に関する相談窓口を大分国際交流会館内に設置する。	国際交流室